

2026年2月16日

リニューアブル・ジャパン株式会社

## 三重県玉城町原地区における「子ども会」の活動を支援 ～環境学習会などを通して、再生可能エネルギーを身近なものに～

リニューアブル・ジャパン株式会社（以下「当社」）はサステナビリティ活動の一環として、2025年12月14日（日）に三重県玉城町原地区で行われた「子ども会」の活動に参加し、環境学習会等のイベントを実施しましたので、お知らせいたします。

当日は、玉城町原地区公民館にて環境学習会、太陽光発電所敷地内花壇へのチューリップ球根植え付け、綿菓子作りなど、様々なイベントを実施しました。



環境学習会の様子



当社がO&amp;Mを担当する太陽光発電所

### ■背景

当社は、「すべての人を、エネルギーの主人公に。」というコーポレートスローガンのもと、全国各地に拠点を展開し、再生可能エネルギー事業を通じて地域社会との関係構築を進めてまいりました。本地域を含むエリアを管轄する伊勢事業所は2015年に開設し、太陽光発電所のO&M\*を行ふとともに、地域に根差した取り組みを大切にしてきました。

玉城町原地区では、以前より住民主体の活発な取り組みが行われ、自治体の支援も受けながら、地域全体での環境保全活動が進められてきました。この中で、本地域の住民で構成される「原農水環境を守る会」では、ホタル観察会や生きもの観察会、地球温暖化や自然災害などについて学ぶ環境学習会の実施が検討されてきました。当社がO&Mを担当する太陽光発電所が公民館に隣接していたことから、10年前に同会より協力の打診を受け、毎年継続して参加し、環境学習会などを通じて地域活動に協力しています。

\* オペレーション&メンテナンスの略称、稼働中再生可能エネルギー発電所および蓄電池の運営・保守業務

## ■取り組みの概要

当社の取り組みとして、まず地域住民の方々に対して環境学習会を行いました。講師は当社伊勢事業所の社員が務め、地球温暖化をはじめとする環境問題や再生可能エネルギーについて、動画を用いて説明しました。

その後、公民館に隣接する太陽光発電所内の花壇で、チューリップの球根を植えるイベントを開催しました。この太陽光発電所は、発電所オーナー様がネーミングライツを子ども会に募集し、「チューリップはつでんしょ」と名付けられ、球根も毎年、発電所オーナー様よりご提供いただいているいます。

植栽が終了した後、公民館に戻り、餅つき大会が開催されました。この餅つき大会は、子どもたちが地域で造ったビオトープの田んぼに苗を植え、刈り取ったもち米を使用して行われているものです。その中で、当社は綿菓子製造機を使用して、綿菓子作りを実施しました。この綿菓子製造機は、当社が公民館に寄贈した屋根上の太陽光パネルで発電した電力により稼働しています。

## ■当日の様子

### 環境学習会



### チューリップ球根の植栽



## 餅つき大会



## 綿菓子作り



## ■マテリアリティ

当社では、「すべての人を、エネルギーの主人公に。」というコーポレートスローガンに基づき、当社が長く信頼され持続的に成長していくために、重点的に取り組むべき ESG 課題を明確にし、マテリアリティを特定いたしました。本取り組みは、「地域社会をはじめとしたステークホルダーとの共生」に該当する活動として位置づけています。

## 〈関連するマテリアリティ〉

## マテリアリティとSDGs

## 社会課題ロングリスト

地域社会をはじめとした  
ステークホルダーとの共生



## ● 地域社会との共生

● 従業員を含めたステークホルダー  
とのエンゲージメント

マテリアリティの特定について

<https://www.rn-j.com/news/company/2026/0116.pdf>



今後も当社は、すべての人にとって再生可能エネルギーがより身近な存在となり、持続可能な社会を皆さんと共につくっていけるよう、こうしたイベント等を通じて、地域の皆様との対話や連携を大切にしながら、地域社会に根差した取り組みを継続してまいります。

<お問い合わせ先>

リニューアブル・ジャパン株式会社 広報担当 TEL：03-6670-6641

**すべての人をエネルギーの主人公に。**